

新たな市政改革の骨子(案)〈資料編〉

(図表 1)

●市政改革の取組みについて

市政改革基本方針の成果(平成 18 年度～平成 22 年度予算)

①マネジメント改革

○経費の削減 (平成 22 年度予算までの状況)

	経常経費		投資的経費	特別会計繰出金	合計
削減目標	900 億円	人件費 544 億円 物件費 383 億円	1,100 億円	250 億円	2,250 億円
達成額	927 億円		1,502 億円	290 億円	2,719 億円
達成率	103 %		137 %	116 %	121 %

○事務事業の見直し

- これまでに乗用公用車の見直し、文書通送業務の民間委託化、指定管理者制度の導入などを実施
- 行政が行っている公共サービス等の必要性や実施方法等について、外部の視点から公開の場で議論し、「不要・民間実施・要改善・現行どおり」等に仕分けする事務事業仕分けを実施(21 年 2 月、8 月)
- 地対財特法期限後の事業等の見直し(削減額 ▲79 億円)
⇒人権文化センター・地域老人福祉センター・青少年会館を廃止、委託事業・補助金等の見直しなど

○経費削減の取組 (平成 20 年度とりまとめ ⇒ 21・22 年度実施)

- 市政改革基本方針で掲げられた経費の削減、職員数の削減などの数値目標の達成をめざして、スピード感を緩めることなく各項目の取組を推進
- 真に必要な市民サービスの低下をきたさないよう「市民の目線」に立った取組を推進

○事務事業総点検 (平成 21 年 11 月中間とりまとめ)

- 当面の税収悪化に伴う財政収支不足に対応し、少子高齢化やグローバル化の進展など社会経済環境の大きな変化を踏まえ、施策転換の時期に来ているとの認識のもと、新たな市政改革につなげるため、全ての事務事業[3,174 事業]についてゼロベースから点検・精査

○職員数の削減 目標▲約7,000人超・職員数を3万人台に 5ヵ年累計

平成 17 年 10 月	平成 22 年 4 月(見込み)	削減数(達成率)
47,608 人	39,171 人	8,437 人(111%)

- 級別標準職務表の見直し、勤務実績に応じた昇給制度の導入等給与制度改革を実施(平成 19 年 4 月実施)
- 管理職ポスト数の削減

平成 17 年 10 月	平成 22 年 4 月(見込み)	削減数
9,711 人	7,895 人	1,816 人

○外郭団体等の改革

- 外郭団体等の削減(平成 21 年度までの取組実績) (現行計画)

	H17.7	H22.3 (見込)	削減数		H21.3	H22.3 (見込)	削減目標数	削減数
監理団体	146	45	21	監理団体	46	45	4	1
関連団体		74※	7	関連団体	77	74※	2	3

※平成 22 年 3 月の関連団体数には、監理団体から関連団体となった 1 団体を含む。

- 外郭団体等への委託料削減(平成 22 年度予算までの状況)

	削減目標額	削減額
監理団体	280 億円	551 億円
関連団体	—	66 億円

※削減額は監理団体が 6 ヵ年累計、関連団体が 5 ヵ年累計

②コンプライアンス改革

○情報公開の徹底

- 情報公開推進のための指針の作成、公文書管理条例の制定、財務情報のディスクロージャー
- 情報公開室を設置し、市民が主役の「ガラス張り」の市政の実現に向け、情報公開を強力に推進 など

○公正確保の仕組みづくり

- 職員等の公正な職務の執行の確保に関する条例（18年4月）
⇒公益通報制度の導入、不当要求行為への対応、外部委員によるコンプライアンス委員会(公正職務審査委員会)の設置
- 各種団体との協議等のガイドラインの策定(18年7月)
⇒団体からの要望等への対応手順、報道機関への原則公開、協議内容の公表等の方針策定

○組織管理の徹底

- 懲戒処分の方針の策定(18年4月)
⇒職員の非違行為に対し、厳正に対処することで、服務規律の確保を図り、もって、市民の信頼に応えることを目的に策定
処分の厳正化を図るため、適宜、改定を実施
- 懲戒条例の改正など(22年度内予定)
⇒悪質な非違行為に対して、より厳正に対処するため停職期間を最大1年まで延長(従来は最大3ヶ月)(懲戒条例の改正)
⇒その他、停職処分を受けた職員の期末・勤勉手当の減額幅の拡大、退職後の退職手当の支給制限・返納制度の創設など組織管理を徹底

③ガバナンス改革

○経営体制の再構築

- トップマネジメント機能の強化 ～ 都市経営会議の活用
- 政策テーマごとに局組織を再編成 ⇒「こども青少年局」、「契約管財局」の新設等（19年4月）
経営補佐部門の再編成 ⇒「政策企画室」「情報公開室」「市政改革室」の新設等（20年4月）
市民病院の地方公営企業法全部適用への移行 ⇒「病院局」の新設（21年4月）

○区政改革

- 区政改革基本方針の策定（19年3月） ⇒ 予算に関する区長権限の強化と区の独自財源の充実など、区の自律経営に向けた仕組みづくり
- 市民協働により地域の課題解決に向けた取組ができるよう「区政改革基本方針」を具体化

○労使関係の健全化

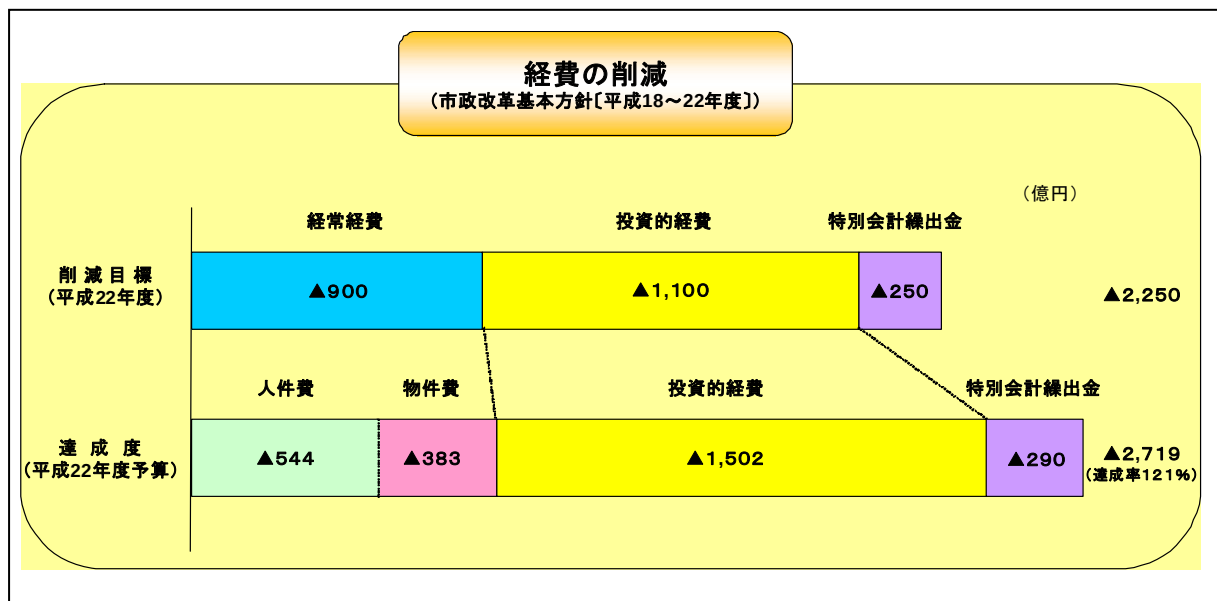
- 時間内組合活動の見直し ⇒ 「ながら条例」を改正し、準備行為を有給の組合活動から除外
- 労使交渉等に関するガイドライン策定、交渉内容の公開
- 「職員団体及び労働組合との交渉等に関するガイドライン」、「団体との協議等のもち方に関する指針」の遵守など、透明性や公平・公正を確保した市政運営を持続

新たな市政改革の検討

○平成23年度以降の市政改革の計画の検討

- ⇒ 市政全般について助言をいただくため市政改革アドバイザーを設置(20年7月～)
- ⇒ 市政改革検討委員会設置(20年12月)
- ⇒ 新たな市政改革の基本的な考え方について（案）公表(21年11月)
- ⇒ 新たな市政改革の骨子案公表(22年2月)
- ⇒ 次期市政改革素案の公表予定(22年秋頃)

(図表 2)



(図表 3)

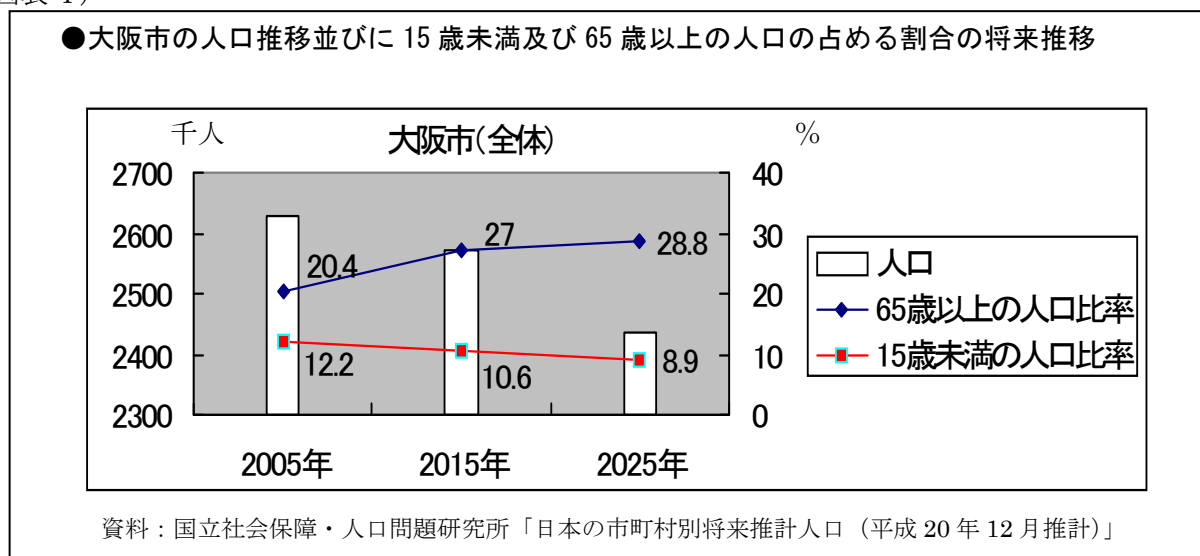
●健全化判断比率は基準をクリア

	早期健全化基準 〔自主的な改善努力による 財政健全化〕	財政再生基準 〔国等の関与による確実な再生〕	大阪市 〔19年度決算〕	大阪市 〔20年度決算〕	算出方法
実質赤字比率 (一般会計等ベース)	11.25%以上	20%以上	(黒字)	(黒字)	一般会計等の実質赤字額 標準財政規模
連結実質赤字比率 (全会計ベース)	16.25%以上	40%以上	(黒字)	(黒字)	連結実質赤字額 標準財政規模
実質公債費比率 (特別会計を含めた実質的公債費)	25%以上	35%以上	11.8%	10.7%	※1
将来負担比率 (特別会計・3セク等を含めた実質的負債)	400%以上		263.8%	245.7%	※2

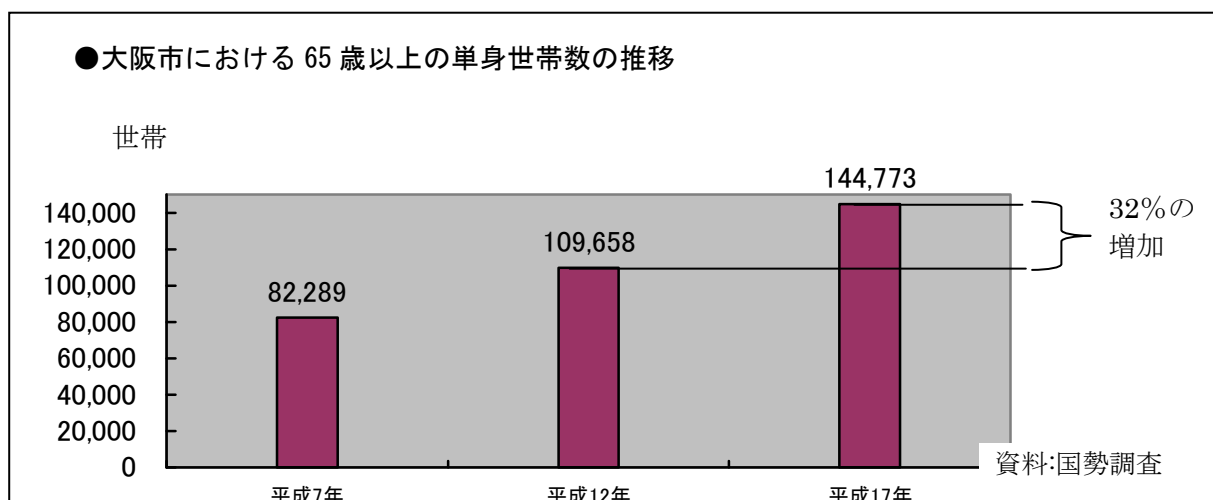
※1 $\frac{\text{地方債の元利償還金} + \text{準元利償還金} - (\text{特定財源} + \text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$

※2 $\frac{\text{将来負担額} - (\text{充当可能基金額} + \text{特定財源見込額} + \text{地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$

(図表 4)



(図表 5)



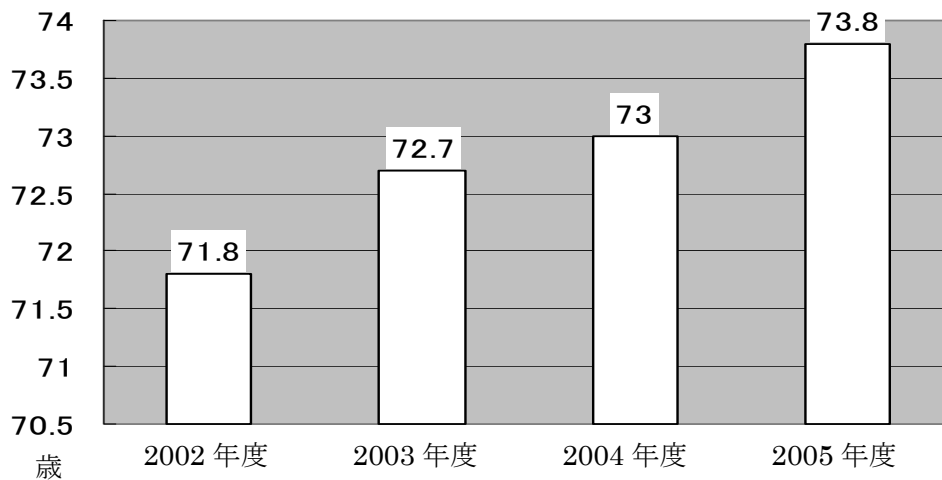
(図表 6)

●地域振興会加入率の低下

大阪市地域振興会が組織化された昭和 50 年には世帯加入率は 90%を超えていたといわれていますが、平成 20 年 1 月時点では、70.5%まで減少しています。

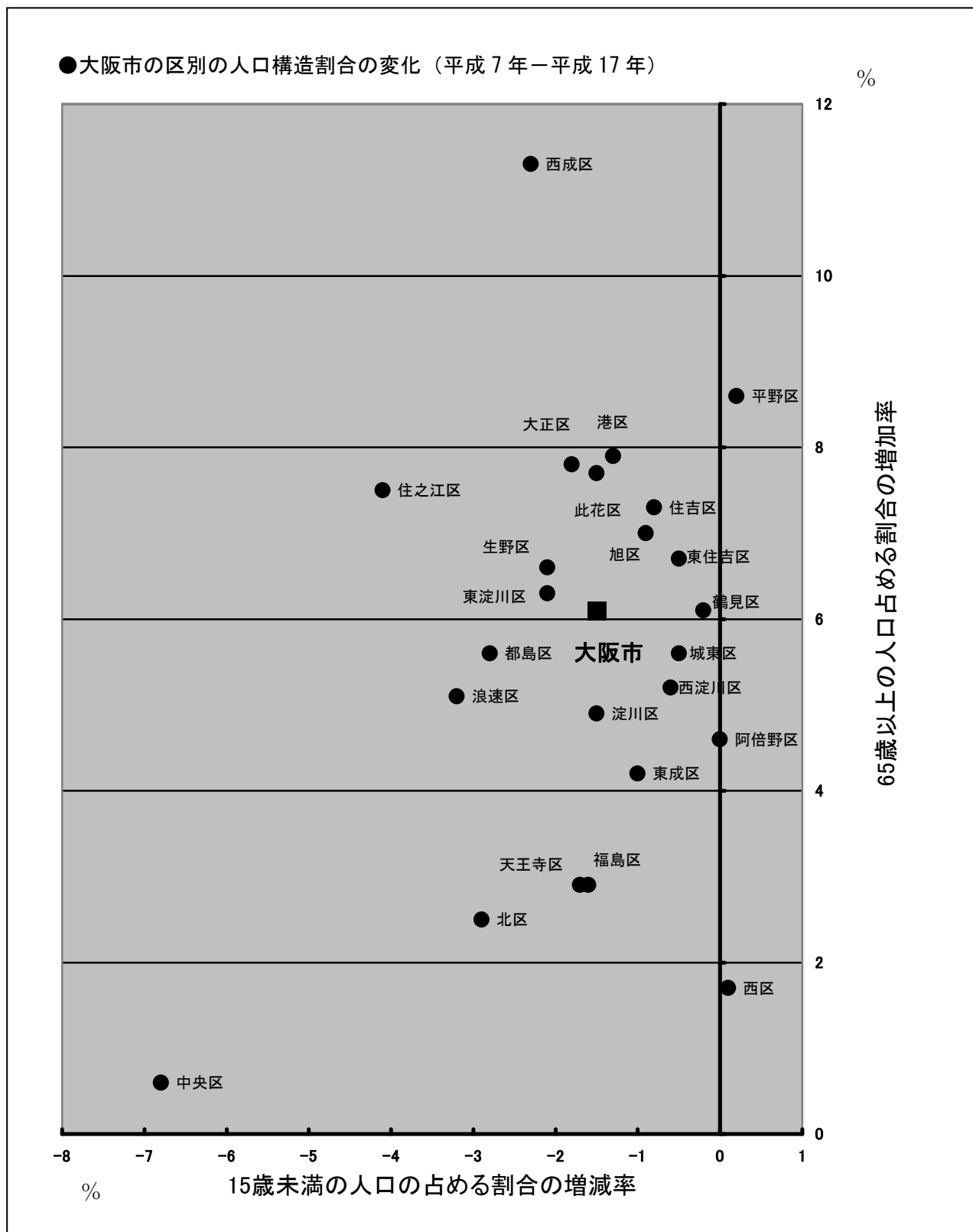
(図表 7)

●地域振興会連合会長平均年齢の推移



資料:市民局区政課 2006 年度作成 大阪市 HP 事業分析「地域振興」

(図表 8)



資料：国勢調査

(図表 9)

●企業の倒産状況			(件数等は東京商工リサーチ 全国企業倒産状況より)	
	大阪府・市地域		全 国	
21 年 2 月	・市内	81 件、前年同月比 7.4%増	1318 件、前年同月比 10.3%増	
	・府下	197 件、前年同月比 20.3%増		
21 年 3 月	・市内	105 件、前年同月比 1.0%増	1537 件、前年同月比 14.1%増	
	・府下	217 件、前年同月比 11.3%増		
21 年 4 月	・市内	83 件、前年同月比 13.7%増	1329 件、前年同月比 9.3%増	
	・府下	199 件、前年同月比 19.2%増		
21 年 5 月	・市内	95 件、前年同月比 10.5%増	1203 件、前年同月比 6.7%減	
	・府下	193 件、前年同月比 16.3%増		
21 年 6 月	・市内	88 件、前年同月比 17.3%増	1422 件、前年同月比 7.4%増	
	・府下	233 件、前年同月比 30.2%増		
21 年 7 月	・市内	84 件、前年同月比 6.3%増	1386 件、前年同月比 1.0%増	
	・府下	204 件、前年同月比 10.9%増		
21 年 8 月	・市内	103 件、前年同月比 33.8%増	1241 件、前年同月比 1.0%減	
	・府下	226 件、前年同月比 33.7%増		
21 年 9 月	・市内	85 件、前年同月比 15.8%減	1155 件、前年同月比 17.9%減	
	・府下	164 件、前年同月比 16.3%減		
21 年 10 月	・市内	107 件、前年同月比 48.6%増	1261 件、前年同月比 11.7%減	
	・府下	206 件、前年同月比 18.3%減		
21 年 11 月	・市内	77 件、前年同月比 8.3%減	1132 件、前年同月比 11.3%減	
	・府下	169 件、前年同月比 2.3%減		
21 年 12 月	・市内	74 件、前年同月比 8.6%減	1136 件、前年同月比 16.5%減	
	・府下	167 件、前年同月比 10.6%減		
22 年 1 月	・市内	72 件、前年同月比 34.5%減	1063 件、前年同月比 21.8%減	
	・府下	166 件、前年同月比 17.0%減		

(図表 10)

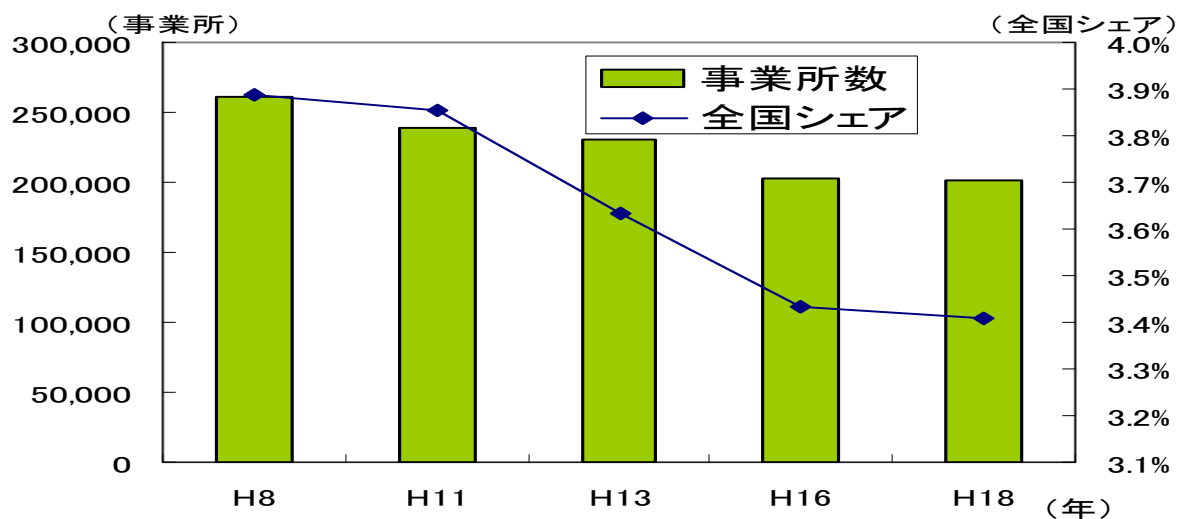
●完全失業者数と完全失業率

	全 国		大 阪 府	
	完全失業者数	完全失業率	完全失業者数	完全失業率
平成 11 年平均	317 万人	4.7%	28.9 万人	6.2%
平成 14 年平均	359 万人	5.4%	35.1 万人	7.7%
平成 19 年平均	257 万人	3.9%	23.3 万人	5.3%
平成 20 年平均	265 万人	4.0%	23.1 万人	5.3%
平成 21 年 3 月	335 万人	4.8%	23.5 万人	5.3%
平成 21 年 4 月	346 万人	5.0%	27.3 万人	6.2%
平成 21 年 5 月	347 万人	5.2%		
平成 21 年 6 月	348 万人	5.4%		
平成 21 年 7 月	359 万人	5.7%	33.5 万人	7.7%
平成 21 年 8 月	361 万人	5.5%		
平成 21 年 9 月	363 万人	5.3%		
平成 21 年 10 月	344 万人	5.1%	—	—
平成 21 年 11 月	331 万人	5.2%	—	—
平成 21 年 12 月	317 万人	5.1%	—	—

注：大阪府の数値は、3 ヶ月平均

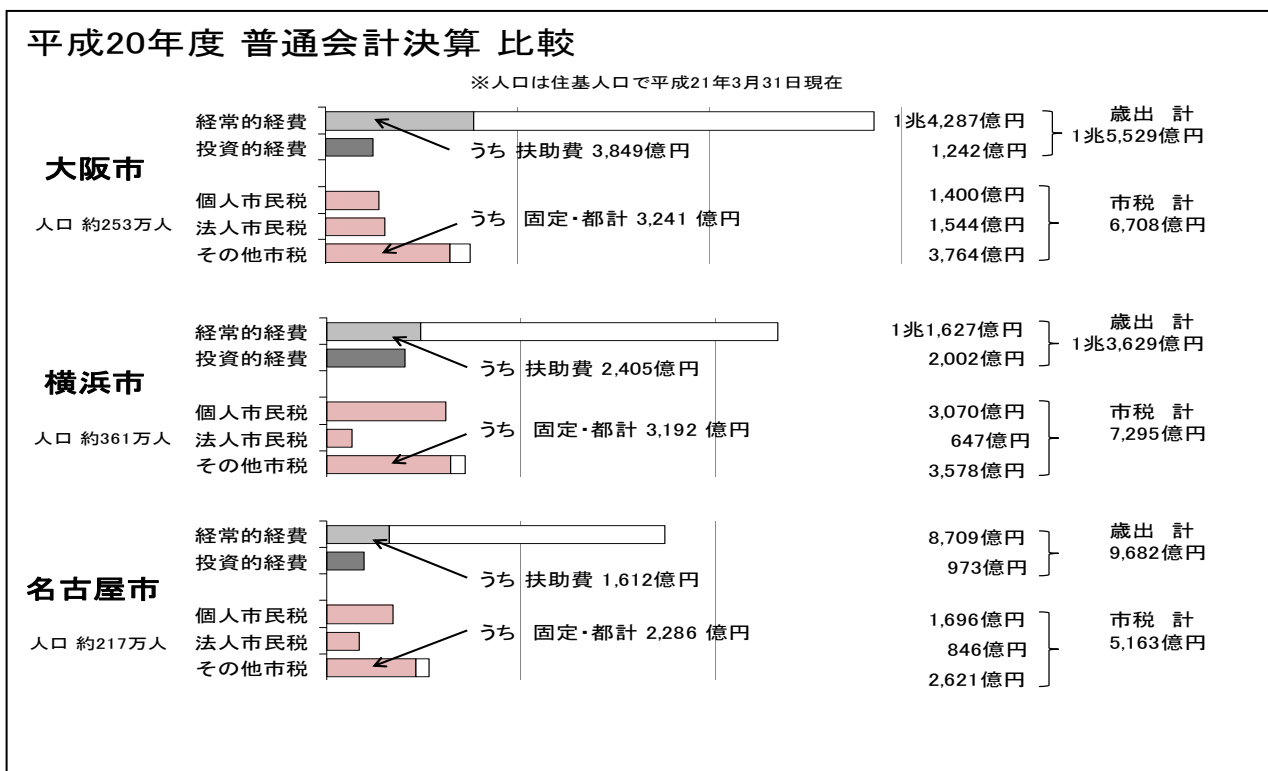
(図表 11)

●事業所数・全国シェアの推移

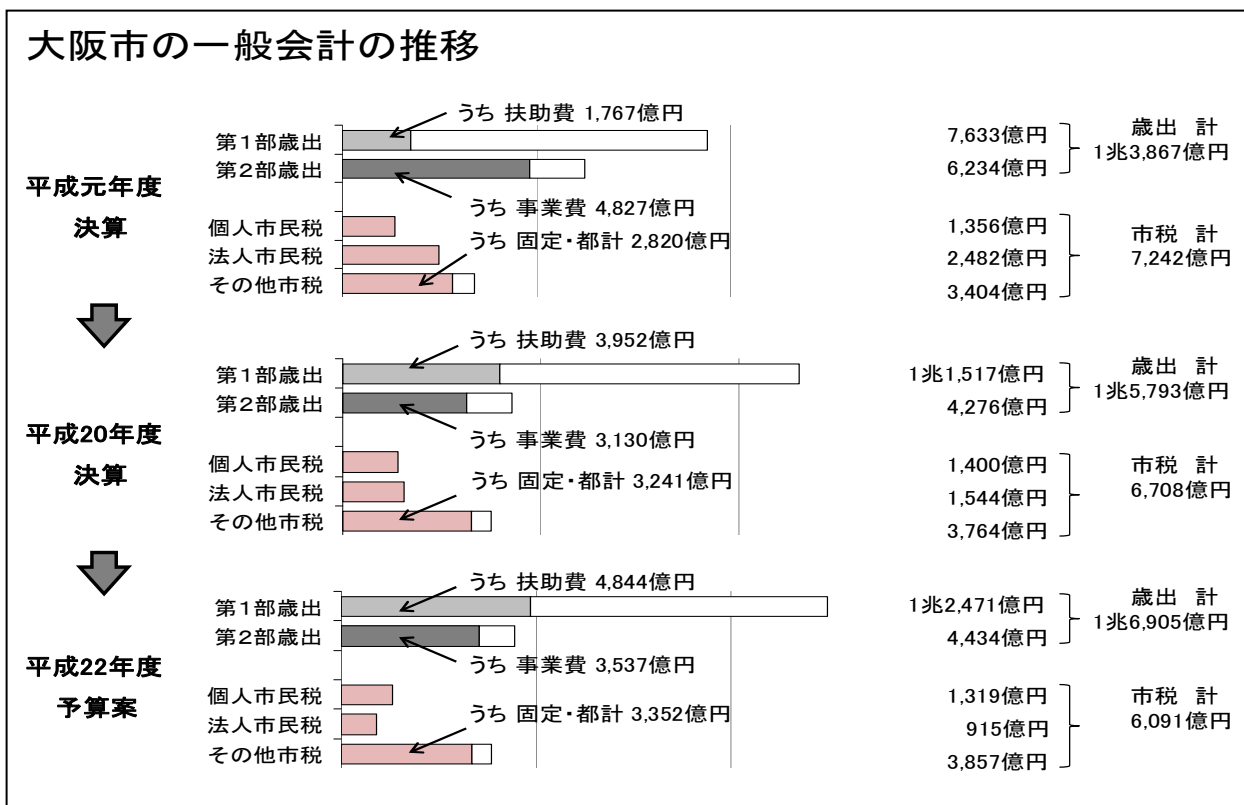


資料:事業所・企業統計調査

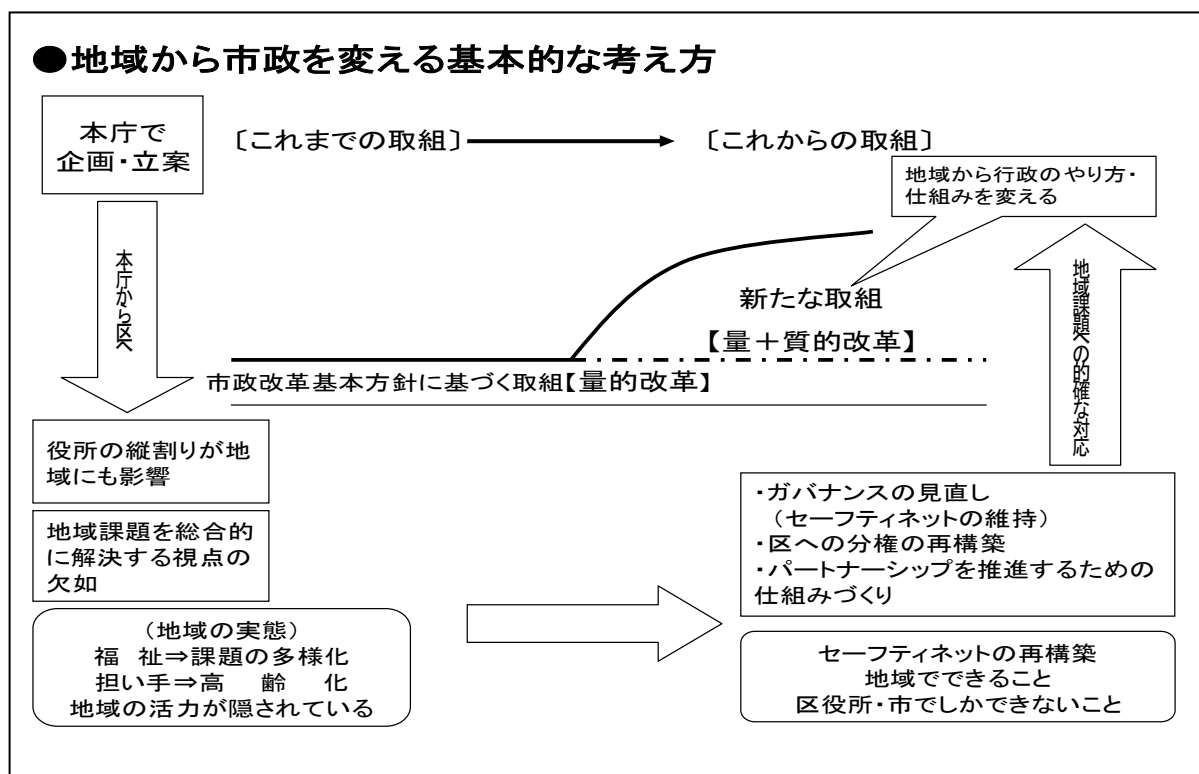
(図表 1 2)



(図表 1 3)



(図表 1 4)

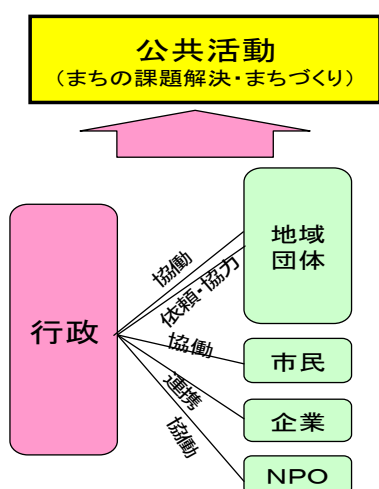


資料：第3回大阪市行財政改革検討委員会資料（岩崎委員作成）をもとに作成

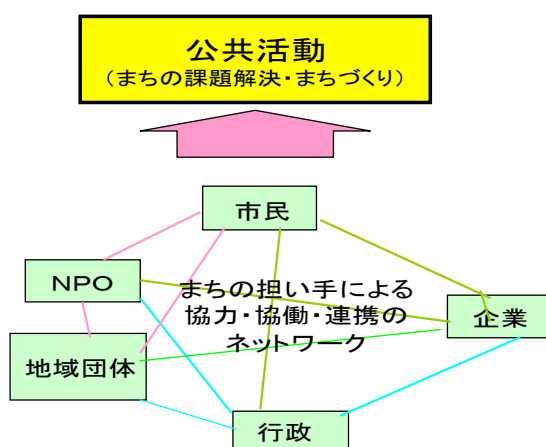
(図表 1 5)

●パートナーシップのイメージ

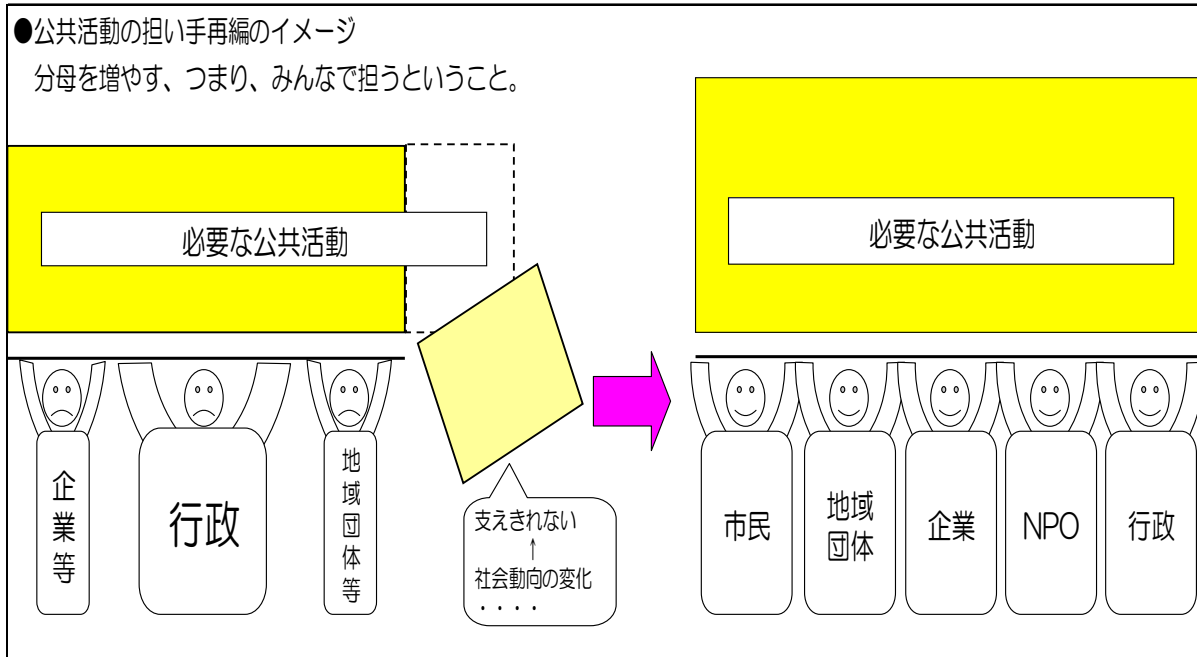
・これまでの市民・民間との協働・連携



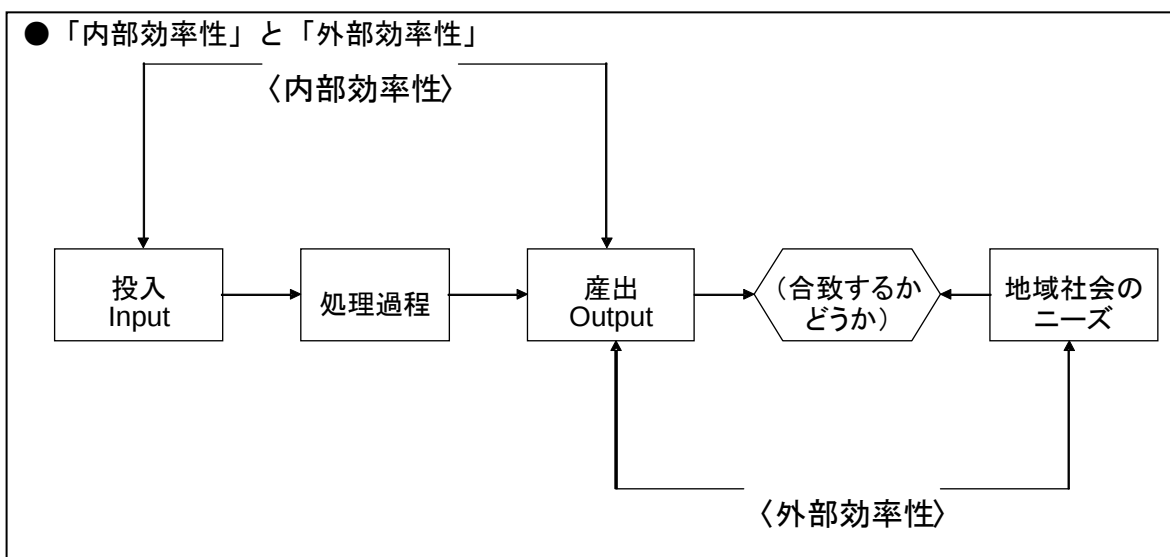
・マルチパートナーシップ(セクター間・多主体間連携)



(図表 1 6)

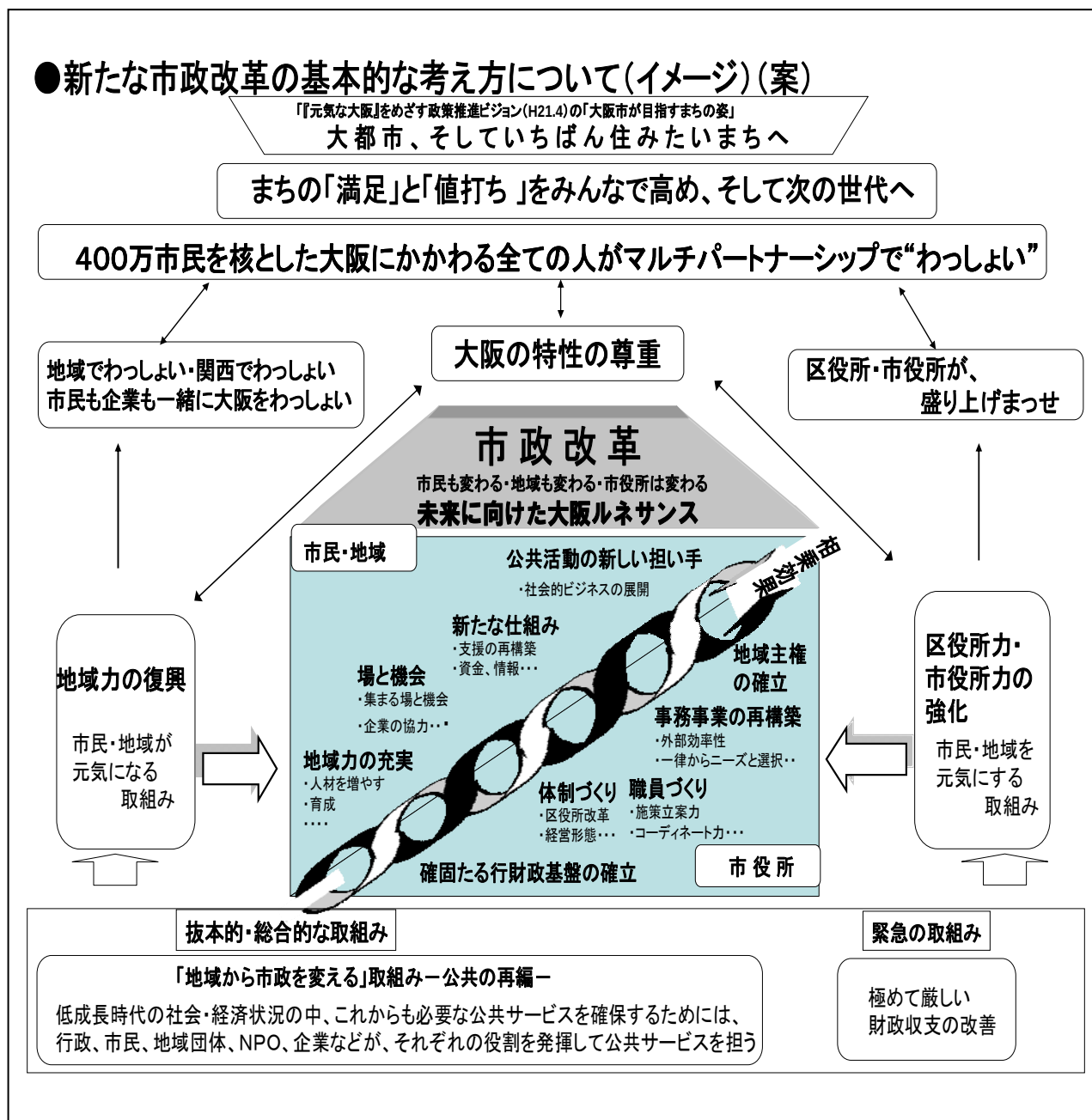


(図表 1 7)

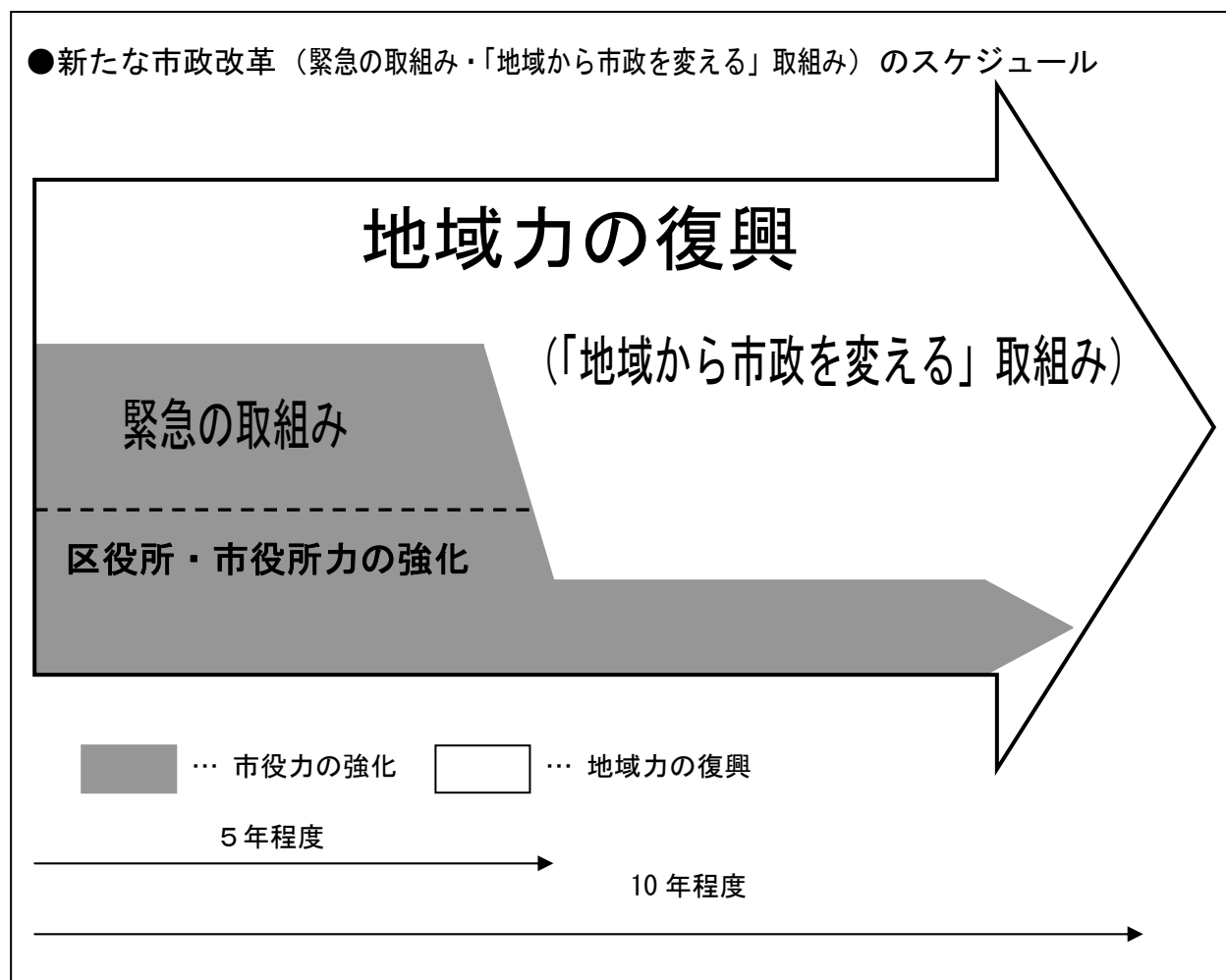


資料：第 4 回大阪市行財政改革検討委員会資料（神野 前委員長作成）

(図表 18)

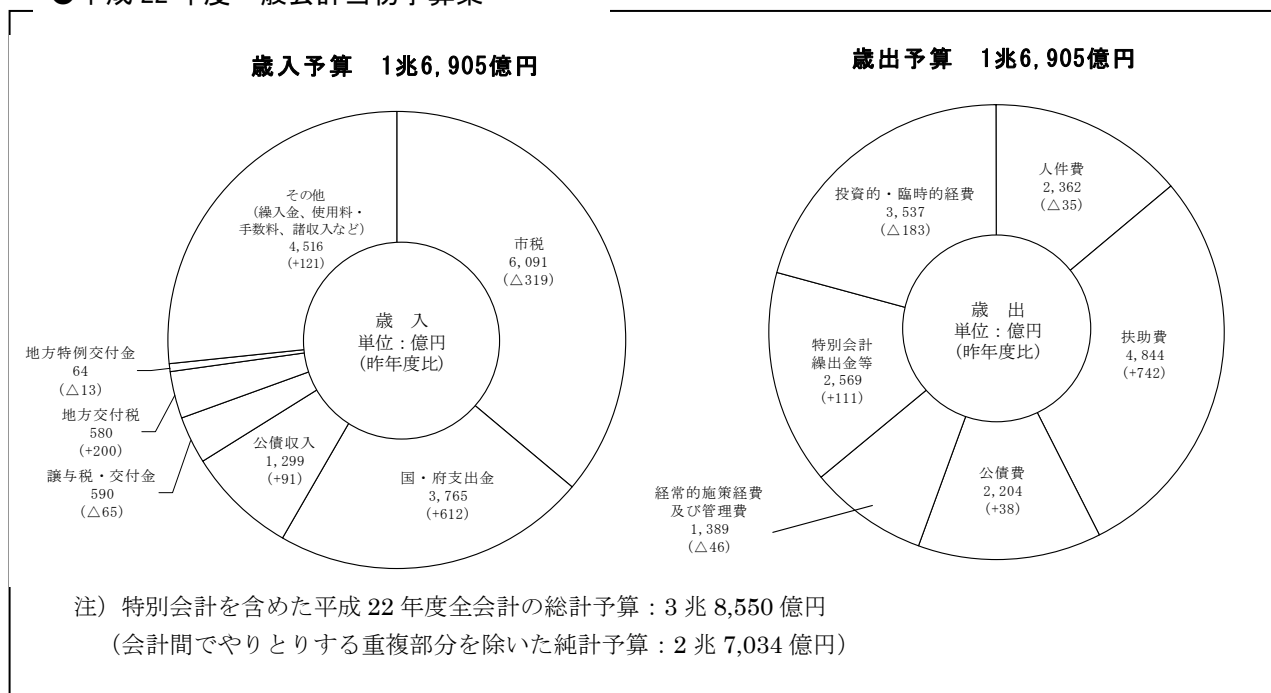


(図表 19)



(図表 2 0)

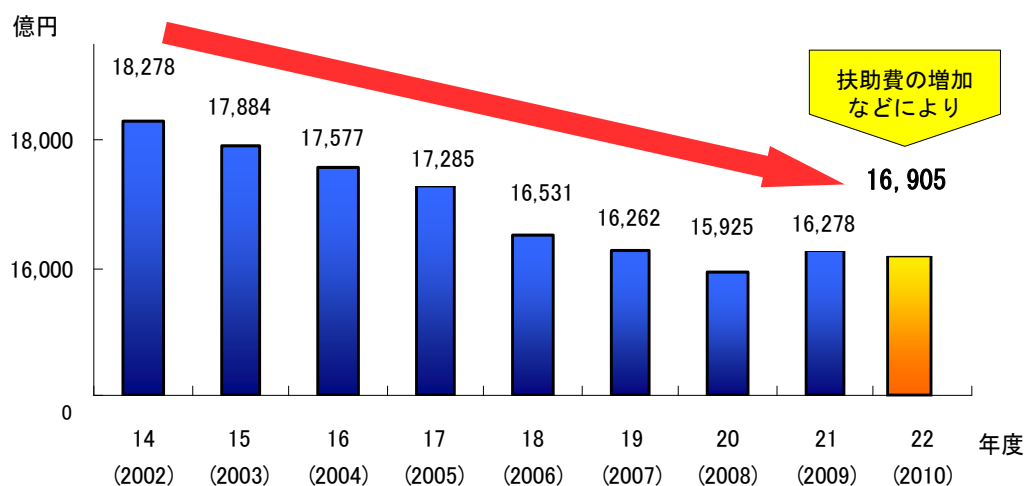
●平成 22 年度一般会計当初予算案



(図表 2 1)

●一般会計歳出規模の推移 (当初予算)

○一般会計の歳出規模は 前年比+627億円 +3.9%の増の 1兆6,905億円



※全会計の歳出規模は 前年比+151億円 +0.4%の増の 3兆8,550億円

(図表 2 2)

●大阪市における生活保護の状況

○保護申請件数が大幅に増加

(21 年 12 月)

- ・生活保護受給世帯数…105,474 世帯
- ・生活保護受給人員…136,617 人
- ・保護率…51.3‰ (全国 21 年 10 月 13.9‰)

○昨年秋以降、生活保護申請件数が急激に増加

	保護申請件数	対前年同月比
21 年 1 月	2,143 件	153.6%
2 月	2,419 件	160.3%
3 月	2,893 件	181.9%
4 月	3,246 件	190.7%
5 月	3,064 件	181.9%
6 月	3,538 件	192.7%
7 月	3,616 件	201.8%
8 月	3,032 件	194.1%
9 月	3,108 件	193.8%
10 月	3,115 件	176.1%
11 月	3,311 件	187.6%
12 月	2,816 件	165.0%

(保護申請件数は全国トップ)

(図表 2 3)

中期的な財政収支概算(平成22年度予算版)

平成30年度の累積収支不足が約▲2,700億円の見通し

